

松北ブロック公民館『子育て支援事業 TUNAGARU』～キッズクリスマスフェス in 松北～  
松江市 松北ブロック公民館

## 1 松北ブロックの概要

### (1) 松北ブロック公民館とは

松江市の北側に位置する6つの公民館（法吉・生馬・古江・秋鹿・大野・鹿島）で編成されている。

### (2) 人口・産業の状況

人口は約 1,400 人から 1 万人以上と様々である。産業は漁業、農業がさかんな地域である。

### (3) 学校の状況

ブロック内に中学校が3校、小学校8校、幼稚園6園、保育園10園。その他にも専門学校、養護学校もある。

### (4) 伝統行事

おもつつあん（秋鹿）、左義長神事（鹿島）など古くから伝わる伝統行事も多く存在する。

## 2 事業の趣旨

(1) 将来的に参加者が主体的な活動を行えるような仕組みをつくる。

(2) 今年度は、広域で事業を開催することで幅広い世代の交流を図り、横の繋がりを深める。

(3) 将来親となる子ども（中学生）たちに体験や交流を通して子育ての大切さを感じてもらう。

## 3 具体的な取組内容

### (1) 子育てトークカフェ

参加者の方々に“子育て事情”や“乳幼児教室”について生の声を聞いた。



【グループワークの様子】

### (2) キッズクリスマスフェス in 松北

休日開催で家族全員に参加してもらい、交流や絆を深める機会となった。



【中学生サンタも大活躍】

### (3) スタッフ振り返り研修会

「子育てトークカフェ」のファシリテートの進め方やポイントなどを学んだ。



【スタッフで活動を振り返った】

#### 4 評価と成果

##### (1) 評価

- ア 今の子育て世代の実情や公民館への要望や思いが聞けた。
- イ 他の地域の親子と交流ができ横の繋がりを深めるきっかけづくりができた。
- ウ 学校の理解を得て中学生ボランティアの積極的な参加を促してもらえた。
- エ 振り返り研修がスタッフ（公民館職員）のファシリテート力アップへの足掛かりとなった。

##### (2) 成果

- ア 今後の活動を計画するために参考になる意見やヒントが見つかった。
- イ お住いの地域以外の仲間の輪が広がった。
- ウ 中学生へ子育て支援ボランティアの楽しさが伝わった。
- エ スタッフ（公民館職員）の所属公民館でも活かせるノウハウが学べた。

#### 5 今後の課題と見通し

- (1) 事業を計画するにあたり実施日や時間、場所など参加者が出かけやすい配慮が必要である。
- (2) 参加者が事業へ参加するだけでなく、少しずつ企画側へ参加していけるような仕組みを具体化する。
- (3) 中学生ボランティアを今後継続して参加してもらうために、学校との連絡・連携を密にし、早目に計画を立てる必要がある。
- (4) スタッフ（公民館職員）のファシリテート力をさらに向上させるため“親学”の研修を積極的に受講する。

(文責) 地域活動コーディネーター  
松尾 強